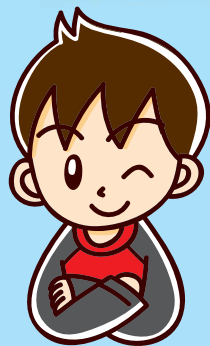




世界にはどんなインスタントラーメンがあるの？



世界のインスタントラーメンは、味や食べ方もいろいろ

今では世界で年間1000億食以上食べられているインスタントラーメン。国の習慣や味の好みに合わせて変えているんだ。



世界で
1182億食

中国

インスタントラーメンが世界一食べられている国。海鮮味や、「五香粉」という香辛料を使ったビーフ味も人気。

五香粉



インド

「マサラ」というカレー味が大人気。とても暑い国なので、スープは少なくめんによく絡むタイプが多い。



アメリカ

インスタントラーメンはスープの一種として考えられている。スーパーのスープコーナーで売られている。



インドネシア

「ミーゴレン」という伝統的な焼そばが人気。ごはんと一緒に食べたり、おやつに食べたりもする。



フィリピン

「ミリエンダ」という、おやつ時間に食べる、ミニタイプのインスタントラーメンが活躍。人気はシーフード味。



タイ

タイの人たちはめん好き。辛いものから甘いものまで種類は豊富。トムヤムクン味が人気。



ブラジル

熱いものが苦手な人が多いので、冷ましたり、ゆで汁を捨てて粉末スープをかけて食べる人も。



メキシコ

辛いチリソースをかけ、ライムをしばって食べるのがメキシコ流。



ヨーロッパ

めんをすすする文化がなく、フォークでも食べやすいようにめんが短いのが特徴。フレーバーはチキンが人気。





災害時にも役立っているって本当？

災害にあった時も、 あう前の備えとしても 便利なインスタントラーメン

いつでも、どこでも、すぐに食べられるインスタントラーメンは、災害時に大活躍。世界各地で地震などの大きな自然災害が起きると、いち早くインスタントラーメンを届けるんだ。さらに日清食品では、インスタントラーメンの調理ができる「チキンラーメン号」を出動させて避難所でくらす人たちに温かいラーメンを食べてもらっているよ。普段の生活の中では「ローリングストック」といって、災害用の食料を「備えて」「食べて」「買い足す」ことができるよ。



2016年熊本地震

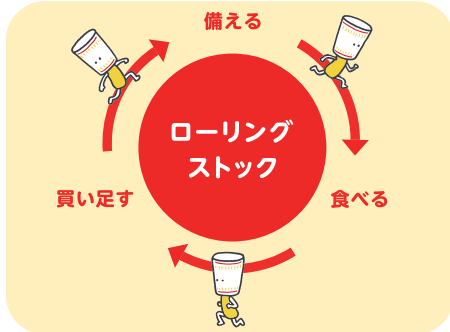


2017年アメリカフロリダ州のハリケーン

2017年メキシコ南部のチアパス地震



／ホッとするね／



世界中に笑顔をお届けしていきます

安藤百福が「食」で人を幸せにすると決意したのは、戦後の焼け野原にあふれるおなかをすかせた人々を目にした時でした。人生すべてを新しい「食」の創造に捧げた安藤百福。96年間の生涯を通じて持ち続けたのは、「クリエイティブな発想」と「最後まであきらめない執念」でした。その安藤百福の志は、現在も日清食品グループに受け継がれています。

いまや地球上のさまざまな地域で年間1,000億食以上も食べられている「世界食」となったインスタントラーメン。わたしたち日清食品グループは、これからも人々のくらしを「食」で豊かにし、世界中に笑顔をお届けしていきます。



安藤百福の創業者精神

- 食足世平：食が足りてこそ世の中が平和になる
- 食創為世：食を創り、世の為につくす
- 美健賢食：美しく健康な体は賢い食生活から
- 食為聖職：食の仕事は聖職